



いつ自立する？

依然収まらないコロナウィルス。毎日の感染者数は、日に日に増えて不安な日を過ごしています。いつ自分が、「濃厚接触者」「陽性者」になるかわからない心配がありながら、みんなの協力のもと学校生活が成り立っていることは伝わっています。

お休みが多かった人に向けての話になります。お休みしていた間に、色々な配布物がありました。休み明けに登校してみると、すごい量のプリントを渡されませんか？渡されたプリントは自分からもらうことはできていますか？担任の先生が渡してくれるまで待っている人いませんか？「休んでいたのだからわかりませんでした。」と考えている人いませんか？これは、今後改めましょう。もしかしたら、小学校の先生は、ていねいに説明しながら渡してくれたかもしれません。中学校は違います。自分のことは、自分です。「担任の先生が渡してくれなかったから手紙はない」そんなことをお家の人に伝えてはいけません。自分からもらいに行く努力をしましょう。登校した際に職員室に寄り、「自分が休んでいた期間の配布物ありませんか？ありましたらもらえませんか？」と声をかけられるようになってください(体調不良で休んでいたら元気な顔を見せてください。先生たちは安心します)。

お家の人にも同じ内容の話です。

「今日手紙ないの？」と聞かれて「(確認しないで)ない。」いつ配られたかわからないボロボロの手紙を渡すならまだしも、お家の人がカバンを見て手紙を確認していることなんてありませんよね？

やってもらうことが当たり前ではありません。自分のことをお家の人に伝えることが当たり前です。お家でも、学校でもこのやり取りの中に「だって～」「でも～」「どうせ～」ということばを使っていますか？これらのことばを聞くことがあると、自分の責任と感じていないのかなと残念に思うことがあります。全部自分のこと。人のせいにしても自分のこと。人のせいにしても何の解決になりません。



こう言われなようにね。

これが上原中だ！！！！

いよいよ「上原中ガイドマップ」が完成しました。クラスでフロアを分担して、レイアウトをこだわり素晴らしいマップが完成しました。新入生が見ることになるので、誤字脱字がないように細かいところまで確認したと思います。早く新入生に見てほしいですね。

(作成の様子です)

